



白十字会がもつ総合力で誰もが安心して暮らせる地域に

運営管理担当部長 鈴木 剛士

平成12年にスタートした介護保険制度ですが、3年に一度、介護報酬改定が行われることになっています。この改定の際に介護報酬が見直されたり、介護保険制度が向かう方向性が示されることになっています。

平成30年度は介護報酬改定の年となっていて、プラス0.54%の改定率でした。3年前の改定の際はマイナス2.27%の改定率でしたので、プラスだったとはいえ、介護保険事業所の運営にとっては、引き続き厳しい状況にあることに変わりがありません。

今改定の大きな柱は、「団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて、国民1人1人が状態に応じた適切なサービスを受けられるよう、平成30年度介護報酬改定により、質が高く効率的な介護の提供体制の整備を推進する」とのことで、下記4本の柱が示されています。「Ⅰ 地域ケアシステムの推進」、「Ⅱ 自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現」、「Ⅲ 多様な人材の確保と生産性の向上」、「Ⅳ 介護サービスの適正化・重点化を通じた制度の安定性・持続可能性の確保」となっています。

白十字ホームは特別養護老人ホーム（※介護保険法上の名称は介護老人福祉施設）という種別の施設です。特別養護老人ホームにおける今改定の主な特徴は、「医療・介護の役割分担と連携の一層の推進」が挙げられており、配置医師が施設の求めに応じ早朝・夜間又は深夜に施設を訪問し入所者の診療を行うことや施設内での看取り介護の一層の評価がされています。白十字ホームは、東京白十字病院が隣接されているため医療ニーズに対応しやすいことから、今後も白十字会がもつ強みを発揮し、利用者やご家族が安心して過ごせるように努めてまいります。

また、白十字会には同一敷地内に東京白十字病院の他にも各種の事業所があります。福祉、医療、介護を総合的に提供できる体制があります。白十字会がもつ総合力を活かし、入所されている方はもちろん、地域でお暮しの方たちにも、「地域に白十字会があって良かった」と思っただけのように、様々な方たちのお力を借りながら、今後も事業に取り組んでいきたいと考えています。

最後になりますが、8月からは一部の該当者の方に介護保険利用者負担の3割負担がスタートしています。今後も制度の持続可能性の名のもと、様々な改定や変更が起きうると思います。いずれは私たちやみなさまご自身の老後の問題にもなってきます。当事者組織である家族会のみなさまには、制度や政策の動向に注目していただきたいと思っておりますし、ともに手を取り、人生の最後まで誰もが安心して過ごせるように力を合わせていきたいと思っております。



季節の行事



納涼大会



納涼大会



花火大会



たらの芽太鼓クラブ
夏フェスコンサート



ソーメン流し



菖蒲祭り

祭 納涼大会 酷暑の夏 1時間繰り下げて開催しました。会場にたっぷり水まきをして、少しでもお祭りを楽しめるように大汗をかきながら準備をしました。500名を超える参加があり、模擬店にアトラクション・余興を楽しまれ、太鼓や盆踊りで暑さを吹き飛ばす盛会となりました。

Coffee Time 毎月第3日曜日 開催
1階 ラウンジ

お知らせ

仮装した子供
にお楽しみが
あります

第6回
八国山フリーマーケット
10月14日(日)
午前10時～午後3時

ご来場を
お待ちしております

家族会ではバザーを出店して
います。お立ち寄りください！

家族カフェ

10月21日(日)
午後2時～



おし家
気な族
軽が同
におら
いでお
下しま
さいし
ようべ
いよう
！う！

行事予定

10月12～14日	手作り作品展	12月25日(火)	クリスマス会
10月14日(日)	八国山フリーマーケット	31年 1月2・3日	八坂神社 初詣
11月4日(日)	市民文化祭	1月19日(土)	新年会・懇談会
11月10日～11日	市民産業まつり		

この他にも季節に沿ったフロア・グループ・サークル活動があります